

改善計画書

施策番号	局・部	担当課	職名	氏名	電話番号(直通)
18120 18130	市民局	文化国際課	課長	瀬戸茂美	042-769-8202
施策名	国際交流・国際協力の推進 国際化の推進				

1 施策の目的

本市の外国人登録者数の増加と定住化が進む中で、多文化共生社会のまちづくりを進めるために、外国人市民と連携しながら共に地域社会を形成し、国籍を問わず誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめるとともに、友好都市をはじめとした諸外国と市民が主体となった交流事業を通じ、両国市民間の相互の理解を深めることにより、国際交流と国際協力の推進を図ります。

2 取組み(目的達成するため、課題解決に向けて取り組んだ内容・事業)

- さがみはら国際交流ラウンジとの連携などにより、在住外国人を支援するため、ボランティア通訳の派遣、外国人相談の実施、日本語教室などのボランティア養成などを行った。
- 友好都市である中国・無錫市、カナダ・トロント市、トレイル市と教育、文化、スポーツなどの分野で市民が主体となって相互訪問を通じ、交流を深めた。

3 実績値の分析(目標値に対する実績値について、取組み内容の効果・成果を分析する)

●相模原市内の外国人登録者数が1万人を越え増加傾向にあり、また在留資格も定住化傾向にあることから、本市の国際化施策は多文化共生のまちづくりを一層推進していくことが求められている。このため、施策の目的を改めるとともに、友好都市等との交流も多文化共生のまちづくりを推進する一施策と認識し、指標設定も単なる市民交流数ではなく、今後は諸外国との交流を通じ、市民の異文化に対する理解の深度が重要であると考え。したがって、施策名「国際交流・国際協力の推進」と「国際化の推進」は共に本市の多文化共生社会を推進するための事業となるため、両施策を統合し、新たな指標設定を行う必要があると考えている。

4 平成20年度評価結果(3次評価での指摘事項及び意見)

1次評価	B	2次評価	B	3次評価	B
------	---	------	---	------	---

- ◆「18130 国際化の推進」と目的・手段のあり方を検証し、統廃合を検討すること。
- ◆施策・事業の成果を市民にアピールできるような指標「多文化共生の状態を示せる指標」を検討すること。

5 改善に向けたスケジュール

改善項目	平成 20 年			平成 21 年												平成 22 年			
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①目的・手段の再検討																			
多文化共生社会の実現に重点を置いた目的・手段の再検討				→															
目的・手段の決定						●													
②指標の検討																			
多文化共生社会の実現に向けた指標の検討				→															
指標の決定						●													
③国際プラン改定作業																			
国際プラン素案の検討 施策の指標の検討	→			→															
素案の完成						●													
主要施策・主要事業の検討							→												
指標の決定																		●	
プラン策定																		●	

パブコメ実施